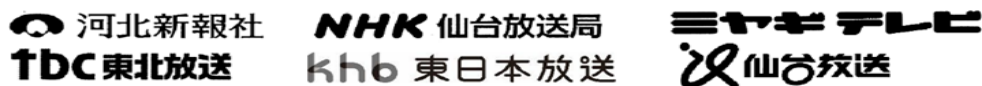


令和4年度
第71回宮城県中学校総合体育大会水泳競技会
兼第54回東北中学校水泳競技会宮城県予選会（競泳のみ）
兼第62回全国中学校水泳競技大会宮城県予選会

【競 泳】

- 1 主 催 宮城県中学校体育連盟 宮城県教育委員会 (一財) 宮城県水泳連盟
 2 後 援 宮城県中学校校長会 宮城県小中学校PTA連合会 (財) 宮城県体育協会



- 3 主 管 宮城県中体連水泳専門部

- 4 期 日 令和4年7月22日（金）～24日（日）

<第1日目：7月22日（金）> 競技開始 8：45

1	男子	50m	自由形	予選	8	男子	100m	バタフライ	予選
2	男子	400m	個人メドレー	予選	9	男子	100m	自由形	予選
3	男子	200m	自由形	予選	10	男子	100m	背泳ぎ	予選
4	男子	200m	バタフライ	予選	11	男子	100m	平泳ぎ	予選
5	男子	200m	背泳ぎ	予選	12	男子	200m	個人メドレー	予選
6	男子	200m	平泳ぎ	予選	13	男子	4×100m	フリーリレー	タイム決勝
7	男子	400m	自由形	予選					

<第2日目：7月23日（土）> 競技開始 8：45

14	女子	50m	自由形	予選	21	女子	100m	バタフライ	予選
15	女子	400m	個人メドレー	予選	22	女子	100m	自由形	予選
16	女子	200m	自由形	予選	23	女子	100m	背泳ぎ	予選
17	女子	200m	バタフライ	予選	24	女子	100m	平泳ぎ	予選
18	女子	200m	背泳ぎ	予選	25	女子	200m	個人メドレー	予選
19	女子	200m	平泳ぎ	予選	26	女子	4×100m	フリーリレー	タイム決勝
20	女子	400m	自由形	予選					

<第3日目：7月24日（日）> 競技開始 9：15

27	女子	400m	個人メドレー	決勝	41	女子	100m	バタフライ	決勝
28	男子	400m	個人メドレー	決勝	42	男子	100m	バタフライ	決勝
29	女子	800m	自由形	タイム決勝	43	女子	100m	自由形	決勝
30	男子	1500m	自由形	タイム決勝	44	男子	100m	自由形	決勝
31	女子	50m	自由形	決勝	45	女子	100m	背泳ぎ	決勝
32	男子	50m	自由形	決勝	46	男子	100m	背泳ぎ	決勝
33	女子	200m	自由形	決勝	47	女子	100m	平泳ぎ	決勝
34	男子	200m	自由形	決勝	48	男子	100m	平泳ぎ	決勝
35	女子	200m	バタフライ	決勝	49	女子	200m	個人メドレー	決勝
36	男子	200m	バタフライ	決勝	50	男子	200m	個人メドレー	決勝
37	女子	200m	背泳ぎ	決勝	51	女子	400m	自由形	決勝
38	男子	200m	背泳ぎ	決勝	52	男子	400m	自由形	決勝
39	女子	200m	平泳ぎ	決勝	53	女子	4×100m	メドレーリレー	タイム決勝
40	男子	200m	平泳ぎ	決勝	54	男子	4×100m	メドレーリレー	タイム決勝

※プールの開門時刻及び練習会場と期日・時間

	21日(木)	22日(金)	23日(土)	24日(日)
会場設営(担当校)	大会前日	7:00	7:00	7:00
開門(2階入り口)	8:30~9:30	7:30	7:30	7:30
役員打ち合わせ(大会議室)	会場設営	8:10	8:10	8:10
開始式	※密集回避のため、グループを分けて練習開放を行う。	8:40	8:40	
競技開始		8:45	8:45	8:45
終了予定時間		16:20頃	16:00頃	16:30頃
閉会式				16:40頃

※前日の練習会法と、公式スタート練習は、密集を避けるために、時間を分けて行う予定。詳細は二次要項に記載する。

※予選の選手紹介は行わない。決勝は選手紹介を行う。

5 会場 セントラルスポーツ宮城G21プール サブプール(25m8レーン)
〒981-0122 宮城郡利府町菅谷字館40-1
※メインプール(50m10レーン)は地震による破損と修理のため、使用不可。

6 競技方法

(1) 競技方法

- ① 男女別学校対抗とする。
- ② 決勝は、予選の結果上位8名が出場できる。ただし、棄権者が出た場合は、次点上位より順次出場権を与える。また、同タイムのため9名(9チーム)以上になった場合は、スイムオフを行わず、抽選により決勝進出者を決定する。
- ③ 予選、決勝共に8レーンで競技を実施。感染症対策により、1日目を男子予選競技、2日目を女子予選競技、3日目を男女決勝競技とする。また、リレー競技はタイムレース決勝とする。
- ④ 競技の間にウォーミングアップとクーリングダウンの時間を設定する。

(2) 競技種目 (注) ※印はタイムレース決勝とする。

種目	男子					女子				
自由形	50	100	200	400	1500※	50	100	200	400	800※
平泳ぎ	100	200				100	200			
バタフライ	100	200				100	200			
背泳ぎ	100	200				100	200			
個人メドレー		200	400			200	400			
フリーリレー			4×100※					4×100※		
メドレーリレー			4×100※					4×100※		

7 競技規則 2018年度公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則による。

8 申込方法

(1) 参加資格

- ① 宮城県中学校体育連盟加盟校の選手。他の種目に登録した選手は出場できないが、飛込やアーティスティックスイミングの選手は参加できる。他の種目、他の地区との二重出場は認めない。
- ② 標準記録について(※別表標準記録参照)
各地区大会で予選・決勝を問わず標準記録を突破した者およびチーム(同タイムを含む)が参加資格を有する。
※1/100秒以下は切り捨てる。
※リレー種目の第1泳者で標準記録を突破しても参加できない。
- ③ 新型コロナウイルス感染症拡大や、地震等の影響により、各地区大会の開催が困難な場合は、近隣地区と合同で大会を開催する。
- ④ 施設面や人的体制等により③が困難な地区については、事前に該当地区委員長から専門部に申し、特例として、学校あるいはスイミングクラブ等で計測したタイムについて所属校長が出場基準を満たすと認めた者及びチームの参加を認める。なお、記録測定の際は、日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施し(スタート台からの飛込みについては、実施するプールの水深等により水中スタートも認める)、大会申込書とあわせて記録測定者及び学校長の印の必要な所定の申込書の提出を求めるものとする。計測タイムは、特例措置を使用することが決まった時点以降の計測タイムとする。また、県水泳連盟主催の大会に出場した場合、その公式タイムも認めることとする。

(2) 制限

- ① 1校1種目3名以内、1人2種目以内(リレー種目を除く)。

②4×100mフリーリレー、メドレーリレーは1校1チーム、補欠2名を含む6名まで登録することができる。

③各地区大会の予選・決勝を問わず、別表の標準記録を突破した個人、及びリレーチーム。

(3) 引率・監督

該当校の校長・教員に限る。また、外部・校外コーチが必要な場合は、当該校の校長の認めた者1名とし、所定の確認書を提出する。

(4) 申込方法と期限

※仙台市・宮城県中体連水泳専門部Webサイト (<http://msjhs.starfree.jp/>) 参照。

※エントリータイムは、各地区大会の短水路で計測したエントリータイムとする。

9 優勝決定方法

決勝各種目に、1位8点、2位7点、・・・8位1点(ただしリレー種目は2倍)とし、得点の最も多い学校を優勝とする。同着の場合の得点はその順位の得点をそれぞれが得るものとする。

なお、同得点の場合は、次の方法により決定する。

ア：リレーによる得点の多い学校

イ：入賞者の多い学校(リレーは4として計算する)

ウ：1位の数、2位の数(以下8位までこれに準ずる)

10 表彰

・決勝、男女別個人種目上位8位まで、男女別リレー種目上位8位まで

・学校対抗男女別総合8位まで

※競技の表彰式は行わない。学校対抗の結果は、3日目の簡易閉会式で通告し、また速報板にも掲示するので確認すること。賞状、優勝杯は、役員打ち合わせ終了後、大会議室に用意するので、各校顧問は忘れずに持ち帰ること。

11 その他

(1) 各学校は、冷房費の賛助金として、参加選手1名につき300円(大会参加日数を問わず)を大会当日、受付で支払う。希望する学校には領収書を発行する。

(2) 各校顧問は競技役員として、3日間大会運営に必ず参加すること。役員打ち合わせにも参加すること。役員活動には厳正な態度で臨むこと。その際の服装は、公認役員のユニフォーム、または清楚な運動着(白半袖シャツやポロシャツ、黒・紺系のスラックスが望ましい。商標に注意すること)、白系の運動靴(サンダル不可)とする。

(3) 大会期間中の開門時は、指定された順に2階入り口から入場する。混乱、事故防止のために、顧問は選手と一緒に、手指消毒後、入場すること。

(4) 日本水泳連盟競泳競技規則に従いFINA(国際水泳連盟)の公認した水着の着用を原則とする。招集所での点呼の際に、選手は招集員に水着の「FINAマーク」を見せること。なお、未公認の水着で泳いだ場合は、オープン参加となり、記録は公認されず、ランキング等に反映されない。また、商標についても大きさ等規定があるので注意すること。

(5) 会場や駐車場使用、競技運営等について記載されている抽選会の資料や「中体連申し合わせ事項」「会場図」「監督、コーチ、選手、観客の皆様へ注意事項及び要望事項」を顧問は熟読しておくこと。必要資料は保護者、選手に配布し、連絡を徹底すること。また、感染症対策のための注意事項資料や、参加同意書等も併せて配布し、周知徹底すること。

(6) 大会までの連絡事項や大会結果等については、水泳専門部のホームページに掲載する。

(7) 大会プログラムは参加各校に配付する。(各校顧問の数+1部の予定)

(8) 申込書に使用する漢字は、常用漢字・人名用漢字とする。プログラム掲載や電光の表示も同様とする。

【飛 込】

- 1 期 日 宮城県総合プール（ダイビングプール）の地震による破損と修理のため未定
10:00～ 男女飛板飛込 決勝
12:00～ 男女高飛込 決勝
- 2 会 場 宮城県総合プール（ダイビングプール）の地震による破損と修理のため未定

3 競技方法

(1) 競技方法

- ① 参加選手が16名以上の競技種目は、予選を行う。
- ② 予選の演技種目は、自由選択飛（3種目）とする。
- ③ 決勝進出者は予選12位までの選手とする。
- ④ 決勝は、①制限選択飛と②自由選択飛、全種目で行う。決勝における自由選択演技種目は、予選と同一順で行う。
- ⑤ 順位の決定は、決勝の得点合計により行う。

(2) 競技種目（男子・女子共通）

- | | |
|-----------------------|-----------|
| ① 飛板飛込 | 8演技種目 |
| ア：3m制限選択飛（難易率合計9.5以内） | 各群より5演技種目 |
| イ：3m自由選択飛（難易率合計2.7以上） | 各群より3演技種目 |
| ② 高飛込（5mまたは7.5m） | 7演技種目 |
| ア：制限選択飛（難易率合計7.6以内） | 各群より4演技種目 |
| イ：自由選択飛（難易率合計2.4以上） | 各群より3演技種目 |

4 競技規則 日本水泳連盟飛込競技規則による。

5 申込方法

(1) 申込期日・場所

6月末日までに担当者に連絡し、エントリーをする。

(2) 申込先、問い合わせ先

水泳専門部飛込担当：小野 雄祐 仙台市立南小泉中学校
連絡先：080-9632-9726

6 優勝決定法

種目ごとに1位8点、2位7点、……8位1点とし、得点のもっとも多い学校を優勝校とする。
なお、総合得点と同じ場合は、次の順に従って決定する。

- (1) 入賞者の数の多い学校
- (2) 優勝者の数の多い学校
- (3) 2位の数の多い学校。（以下8位までこれにならう）
- (4) 該当入賞者の得点合計の平均値が高い学校。（得点合計を演技数で割り、小数第2位まで算出する。ただし、小数第3位を四捨五入する）
- (5) 該当入賞者の中で最も高い得点を得た者の学校。

7 表彰

・男女別個人種目上位3位まで。男女別総合3位まで。

8 全国大会参加規定

(1) 該当競技種目の下記の制限標準点（同点可）を突破した者に限る。ただし、開催県に限り、制限標準点突破者がいない場合、該当競技種目の優勝者を申し込むことができる。

① 制限標準点数（男子女子共通）

飛板飛込 247点（うち自由選択飛で100点以上）

高飛込 220点（うち自由選択飛で105点以上）

② 参加制限 1校1競技種目2名以内

③ 男女高飛込における高さは5mまたは7.5mに限る。

(2) 特別措置

国際大会等の代表選手は都道府県大会に参加しなくても、この大会に参加できる。